

「もったいない」が合言葉 みんなで減らそう食品ロス



食品ロスとは

「食品ロス」は、本来食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食品のことです。

家庭からは食べ残しのほか、買わずに未開封のままの食品や、調理時に野菜や果物の食べられるところまで過剰に除去した部分などが「家庭系食品ロス」として捨てられています。

また、外食産業や小売業者などの事業者からは、食品の製造・流通過程で発生する規格外品や、売れ残り、飲食店での食べ残しなどが「事業系食品ロス」として捨てられています。

食品ロスが引き起こす問題

世界の9人に1人が栄養不足といわれている中で、日本では食料が大量に廃棄されています。食料問題の観点からはもちろん、環境問題の観点からも課題となっています。

多量の資源・エネルギーを用いて生産された食料を、廃棄することで資源・

エネルギーを再度消費し、さらには、運搬や焼却において余分な二酸化炭素を排出し、環境に負荷をかけています。

また、ごみ処理費用の増加などの観点からも食品ロスは問題となっています。

宮城県内の食品ロス量

県内で発生している年間の食品ロス量は、家庭から発生する「家庭系食品ロス」4.5万トン、事業者から発生する「事業系食品ロス」4.3万トンの、合計8.8万トンと推計されます。(令和元年)

度推計値

これは、1年間に県内で収穫される米の約4分の1に相当する量です。

宮城県食品ロス削減推進計画

大量の食料が、生産、製造、販売、消費などの各段階において日常的に廃棄されている現状を踏まえ、食品ロスの削減を推進するため、「宮城県食品ロス削減推進計画」を策定しました。

食品ロスの削減には、私たち一人一人が「もったいない」の意識を持ち、身近なことから行動に移すことが必要です。

もっと詳しく

宮城県の食品ロス
1日に換算すると 241トン/日

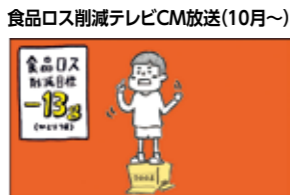
241トってどのくらい?
ごみ収集車………120台分
※ごみ収集車1台当たりの積載量を2トンとして換算

宮城県の人口で換算すると…
一人当たり1日106gを廃棄しています
106g=おにぎり1個分

食品ロス削減に向けた県の取り組み

1 教育および学習の振興、普及啓発

さまざまな広報媒体やイベント、学校教育の場などで、食品ロス削減に関する情報発信に取り組みます。



※画像は制作中のものです。

食品ロスなど環境問題の啓発動画「さがそう ふやそう MY3R」



2 食品関連事業者等の取り組みに対する支援

みやぎの食べきりモデル店舗認定事業

食べ残しを減らそうと取り組む県内の飲食店や宿泊施設を、「みやぎの食べきりモデル店舗」として認定し支援します。

認定要件

ハーフサイズや小盛りのメニューを設定、ポスターなどで食べきりを啓発するなど
※数値目標の設定や報告の義務はありません。



支援内容

- お店を県のホームページで紹介
- 食べきり啓発資材(コースター、ウェットティッシュなど)の配布



みやぎの食べきりモデル店舗の一覧・参加申し込みはこちら



3 未利用食品の利活用の支援

食べきれない食品を、必要とする所に寄付する「フードドライブ」をフードバンク団体と連携して行います。また、フードバンク団体の活動支援などに取り組みます。



フードバンク団体の一覧はこちら
(東北農政局ホームページ)



4 その他

災害備蓄食料の利活用、食品廃棄物の活用に向けた試験研究に取り組みます。

食べ物を大切にするために、身近なことから始めましょう

買い物に行く前に、家にある食材をチェック

メモを活用して、使いきれ的分だけ買いましょう。



冷蔵庫の中身をスマホで撮影

期限の近いものから「てまえどり」

賞味期限・消費期限の近い商品から順番に買うことで、販売期限が過ぎて廃棄されてしまう食品を減らすことができます。



残ってしまった料理は、おいしくリメイク

料理は食べられる量だけ作るよう心がけます。それでも残ってしまった料理は、リメイクレシピを検索してみましょう。



残った野菜でつくるチヂミ



パンの耳でお手軽トースト



引用元:消費者庁のキッチン(クックパッド)

外食時にもおいしく食べきり

ちょうど良い量を注文するよう心がけ、小盛りメニューを選んだり、「少なめにできますか?」とお願いしたりしてみましょう。



ごはんは少なめでお願いします

食品ロス削減は、持続可能な開発目標(SDGs)の目標の一つで、国際的にも重要な課題です。



宮城県食品ロス削減推進計画 目標値

家庭での削減目標/一人1日当たり13g

指標	令和元年度(基準年度)推計値	令和元年度一人1日当たり発生量	令和12年度(目標年度)目標値	令和12年度一人1日当たり発生量	基準年度に対する目標年度の削減率
家庭系食品ロス量	4.5万t	54g/人・日	3.2万t	41g/人・日	-29%
事業系食品ロス量	4.3万t	52g/人・日	3.8万t	49g/人・日	-12%
食品ロス量(合計)	8.8万t	106g/人・日	7.0万t	90g/人・日	-21%